

令和7年10月14日

令和7年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人三志学園 久枝幼稚園

① 本園の教育目標

【保育理念】

全職員が共和一致、研修に励み、地域の信頼に応え、和やかに保育に励み、心身共に健康で調和のとれた豊かな人間性を育てる。

【教育目標】

創造的で生活力旺盛な行動力をもち、情操豊かで自立心に富む子どもの育成に努める。

- ・心身ともに健康な子
- ・仲良く楽しく遊ぶ親切な子
- ・様々な環境に好奇心や探求心をもつ子
- ・自分のことは自分でする自主的な子
- ・よく見よく聞きよく考えて行動する子

② 本年度重点的に取り組む目標・計画

安心、安全な幼稚園と信頼され、丁寧な保育を目指す。

③ 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保護者とのつながりを大切にし、子どもたちの成長や課題を共通に認識していく。	C	ホームページを通じて、写真や動画で園生活の様子を伝えている。
2	積極的に研修を受講し、教育の質向上に努める。受講した内容を教員間で伝え合い、学びを広めていく。	B	定期的な研修参加と職員内での振り返り・学び合いの確保を行った。保育者のスキルアップと問題意識の共有を図り子どもたちのより良い育ちに繋げていく。
3	室内外の安全確認が定期的に行われているか、清潔が保たれているか。	C	遊具、園庭、保育室などの定期点検を実施し、記録を残している。

評価(A：十分に成果があった B：成果があった C：少し成果があった D：成果がなかった)

④ 総合的な評価結果

評価	理由
B	評価項目1の保護者との関わりにおいては、連携も密に図られており、子ども一人ひとりの個性を大切にしながら日々の伝達や懇談会などを通じて信頼関係を築くことが出来た。また、月に一回ブログでクラスの様子を伝えることで、具体的な保育の様子を家庭にお知らせすることが出来た。 評価2の積極的な研修受講については、外部研修は新しい知識の習得、内部研修については他の保育者の良い点の吸収などのメリットがあり、学んだ内容を共有し、保育に実践できる利点があり、積極的な研修の受講、実施は教員のスキルアップにつながっているとして、ほとんどの教員が成果を認識した。 評価3については、子どもたちが安心・安全管理に対する意識を高く持ち、避難訓練や安全点検を実施している。園内の設備や遊具も定期的に点検している。しかし、様々な箇所において劣化や破損が度々見られるようになってきているので、今後一層見回りを強化していく必要がある。

⑤ 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	保育内容の家庭との共有化	ホームページの更新頻度の増加、保護者への周知方法の改善。
2	園児数減少の改善	前年度に引き続き園児数の減少に歯止めがかからない状況になっている。少子化・新制度の移行により幼稚園を取り巻く環境が変わったことが主な原因と思われる。そのため、次年度に向けては、長期休み中の給食実施、園庭開放の日数の増加など、選ばれる幼稚園になるための条件を整備する予定である。
3	災害時・不審者訓練の定期的実施	定期的に訓練を行い、職員一人ひとりが対応の流れを確実に把握できるようにしていく。また不審者訓練においては、シナリオを変えた複数のパターンでの訓練を行い、臨機応変な対応力を高める。

評価(A：十分に成果があった B：成果があった C：少し成果があった D:成果がなかった)

⑥ 学校関係者評価委員会の評価

令和7年度の先生方の自己評価シートを拝見し、それぞれ良かった点や反省する点などを振り返り、次年度の保育に生かしたいという気持ちが伝わりました。また、日々の業務の中で教職員間の共通の認識を欠かすことのないように意識されている事、また各教員がスキルアップできるように、その教員に必要と思われる研修などを積極的に参加されていることが分かりました。

今後は園児獲得に向けて教育内容の充実、家庭との連携に力を入れて、これからも子どもたちの安全と安心、そして教育の充実を図って頂きたいと思います。